

# ニュース指標による株式市場の予測可能性

沖本 竜義  
平澤 英司 CMA

## 目次

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 1. はじめに        | 4. 評価項目別の分析 |
| 2. タグ情報とニュース指標 | 5. 結論       |
| 3. ニュース理論とその検証 |             |

本稿では、QUICK端末で配信されている日経ニュースを定量化してニュース指標を作成し、そのニュース指標を用いた株式市場の予測可能性について検証した。分析の結果、ニュース指標は、翌営業日の株式リターンや出来高に対して有意な説明力を持つこと、先行研究で見られたようなリバウンドが観測されることはないこと、などが確認された。これは、本稿で用いたニュース指標が株価に対して本源的な情報を有していることを示しており、非常に興味深い結果である。

## 1. はじめに

通常、株式投資は株価・財務指標等の数値情報だけでなく、ニュース等のテキスト情報(注1)も用いて総合的に意思決定することが多い。従って、本来、その意思決定の検証は、数値情報とテキスト情報の両方を用いて行うべきである。しか

しながら、後者を用いるにはテキスト情報を定量分析可能な情報に変換する必要がある、これには技術的ならびに費用的にハードルが高いため、今まではそのような検証が十分に行われてこなかった。

今回は、(株)金融工学研究所がニュースから推計したタグを用いて、ニュースというテキスト情報



沖本 竜義 (おきもと たつよし)

オーストラリア国立大学クロフォード公共政策大学院准教授。2005年カリフォルニア大学サンディエゴ校大学院経済学研究科博士課程修了(経済学Ph. D)。同年、横浜国立大学大学院国際社会科学研究所准教授、08年9月、一橋大学大学院国際企業戦略研究科准教授を経て、14年3月より現職。主な著書に『経済・ファイナンスデータの計量時系列分析』(朝倉書店、2010年)がある。



平澤 英司 (ひらさわ えいじ)

(株)金融工学研究所 取締役 業務統括。1996年早稲田大学理工学部応用物理学卒業、05年一橋大学大学院国際企業戦略研究科修士課程修了。96年野村證券入社。ブルームバーグL. P.を経て、06年4月より現職。現職では、モデル構築・メンテナンス、コンサルティング、新商品開発等業務全般の統括を担当。